

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371100948
事業所名	グループホーム フレンズハウス七反野

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入し、管理者は毎月定例会に参加して情報交換をしている。毎年運動会や防災訓練などの町内会行事に参加しているが、引き続きコロナ禍により町内会の行事や小学校や幼稚園児との交流、ボランティアの慰問、外食など殆どの行事が中止となっている。コロナの感染状況を確認しながら戸田川のふれあい祭りの参加を予定している。現状では公園までの散歩や地域の方の好意で施設周りの清掃や草取りをしていただく方との交流を大切にしている。	評価	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 入居者、町内会長、民生委員、いきいき支援センター職員、福祉事業関係者の参加を得て2か月に1回実施している。引き続きコロナの感染状況を確認しながら書面開催と対面での開催を選択している。入居者と家族は面会制限があるため出席は控えている。案内や運営推進会議議事録は参加者に送付している。書面開催時の意見等はアンケートで返信できるよう工夫をしている。会議開催時に出された意見は、職員で協議しサービスの向上に活かしている。	評価	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 介護計画の更新や申請の代行手続きなどは本部事務局を通して提出したり直接郵送したりすることが多くなっている。役所に出向いた折には、入居者の状況の報告や相談、サービスの内容などを伝え直接アドバイスや指導を受けたりしている。また2か月に1回は保護係が施設に訪れ、相談をするなど良好な協力関係が保たれている。介護フェアーや研修会などもコロナの感染予防のため今年度も中止となっている。	評価	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 入居者からは日々の関わりの中から意見や要望を聞いている。家族からはコロナ禍により面会も制限されているため、病院の受診時や届け物で訪問した時、電話などの機会を見つけて聞くようにしている。意見や要望などは、申し送りノートに記録して会議で検討し、ケアや業務改善に役立てている。お便りを2か月に1回発行し、入居者の日ごろの様子を記載して家族に安心を届けている。意見箱を設置して意見を述べやすい環境を整えている。	評価	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価	
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	評価	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	評価	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価	○
総合評価		評価	○

【備考欄】

運営推進会議はコロナ感染状況を確認しながら、書面や対面での開催をしている。書面開催時の意見等はアンケートで返信できるよう工夫をしている。お天気の良い日には、施設周りの散歩や庭の池の鯉を眺めたり、畑の野菜の収穫をしたりして外気に触れる機会を大事にしている。喫茶店や外食、買い物などは自粛しているが、コロナの感染状況を確認しながらピクニックや公園に出掛けている。今後、状況を確認しながら、弁当持参で公園へ出かけたり、入居者の希望する所へ外出ができるように心積もりをしている。また、手作り食事を継続している中で、外食気分が味わえるようなバイキング形式や職員手作りのサブライズ弁当、パーベキュ、手作りおやつなど施設の中で楽しみながら気分転換を図る工夫をしている。

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	◎	○								